

令和元年度 日独文化交流事業

10月3日(木)から10月8日(火)まで、養老町の友好都市であるドイツ連邦共和国ヘッセン州バート・ゾーデン・アム・タウンス市から、今回で18回目の訪問となる6人の文化交流団が養老町を訪れ、さまざまな体験を通して文化交流を行いました。

ゆせんの里で開催された「ドイツ文化紹介・ドイツ文化交流団歓迎パーティ」では、交流団長のミヒャエル・ブロックマンさんが「養老町の皆さんに温かく迎えていただきありがたい」と感謝の言葉を述べ、また、大橋町長が「これからも両市町の素晴らしい関係が続いていくことを願う」と、平成16年に友好都市の調印を行った両市町が、今後もより深い関係を築いていくことを祈念しました。



町長および町議会への表敬訪問を行いました



交流団の皆さんによる「ドイツ文化紹介」



太鼓や書道などの体験を通じて、日本文化に親しみました



4 土地改良区が合併へ

10月10日(木)、町役場にて養老町と海津市の4つの土地改良区(旧六ヶ村排水・養老町上多度東部・南濃北部・下池西部土地改良区)の合併に向けた協議が整い、合併予備契約調印式が行われました。

この合併は、土地改良施設(用排水路や排水機場など)の管理を行っている土地改良区における、組織運営の効率化や経営基盤の強化を目的としたもので、今後、各土地改良区における総代会での議決を経て、本年度中に合併認可を受け、令和2年4月1日より「旧六ヶ村土地改良区」として新たにスタートする予定です。



合併予備契約書に調印した各土地改良区の理事長たち